

ほけんだより

H26. 8月6日
日比崎中学校
保健室 NO. 5.

テーマ「おしゃれ障害」

1年生と3年生に7月15日
(火)に保健指導を行いました。

「どうして大人はよくて、子どもはだめなの？」
よく聞く言葉です。誰もがおしゃれに興味・関心を持ち、おしゃれを楽しんでいます。しかし、化粧の低年齢化傾向が進む中で、大きな問題となっているのが「おしゃれ障害」です。この問題は子どもだけではなく、大人にも影響を及ぼしています。生涯、健康でおしゃれを楽しめるように、まずはその危険性について学習をしました。

成長期のひふ

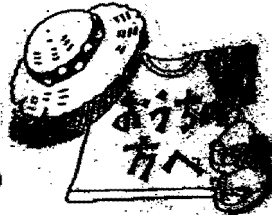


成長期のひふは大人のひふと違って、いろいろなものをどんどんと体内へ吸収・蓄積して、様々な病気のもととなる可能性が高い。

- 化学物質で作られた化粧品・染毛剤・脱色剤・マニキュアなど
- 金属アレルギーを引き起こす可能性が大きい。
- 一度かぶれを起こしたものに触れると再びかぶれてしまう。

見た目が良かったらいいの？

友達がみんなするの？



自分を大切にしよう？

「おしゃれ」って何？

自分の体を傷つけてまである必要があるの？

今がきれいでも、将来はきれいじゃないの？

1. 成長期のおしゃれはからだに危険性が大きい。
2. 成長期のおしゃれは将来にも影響する。
3. 体を傷つけてまでおしゃれをしない。

・正しい知識を持った上で、おしゃれを考えよう。
・耳に合ったおしゃれを考えよう。
・心の成長が大切ですよ。

生徒の感想文

<1年生>

「おしゃれ障害」の話を聞いて、おしゃれをすると将来問題があることが分かった。よく使う日用品には、化学物質(石油)が使われていることが分かった。私は制汗剤をよく使うことがあります。たくさんつけないように気を付けようと思いました。私は、今までおしゃれは自分の好き勝ってやっても、害は全くないと思っていたけど、今回の話で、おしゃれをやると、どうなるかを深く考えることができました。このことを家族や違う学校の友だちにも伝えて、今のおしゃれについて考えて欲しいと思いました。今日の「おしゃれ障害」の話は、普段全く考えないことを深く考える良い機会でした。これから気を付けていきます。

<1年生>

私は、マニキュアをぬって除光液で落としたことがあるし、化粧をしたことも何度かあります。今日の話を聞いて、おしゃれ障害はどんなことが起きるのか分かりました。マニキュアをぬったらつめが汚くなり、除光液をぬることでつめがとけると知って、とてもびっくりしました。化粧でかぶれる事があるとは知っていましたが、あんなにひどくなるとは知りませんでした。髪の毛を染めることで、頭がかぶれたり・髪の毛が抜けたりする事が分かったので、将来髪の毛は染めないようにしたいと思います。今日は「おしゃれ障害」の話をしてくださり、体にどのような健康障害が起きるのか分かってよかったと思います。

<3年生>

私は今回、この授業を受けてほんとうに良かったと思います。理由は、私はおしゃれに興味があって、普段友だちとよく「化粧」の話や「カラーコンタクトレンズ」の話をするからです。「やってみたい!!!」と思っていたので、今回どんな症状がでるかを聞いてとても怖いと思い「やってみたいという気持ちが薄れたからです。」特に「経皮毒」は危険だと思いました。化粧によって性器に悪影響が及び、子どもに影響がでるのは絶対にいやです。また、整髪剤・シャンプー・コンディショナーは普段毎日使っていますが、もしかすると、自分の頭皮がただれたり、髪が抜けるのも絶対にいやなので、これからは気を付けて使いたいです。将来の自分のために、今は我慢しなければならないということを学びました。

<3年生>

前からおしゃれには興味があったし、やってみたいと思っていました。でも、今回の話で、ネックレスやピアスによる金属アレルギー。染色や脱色は頭皮がかぶれたり、生えてこなくなったり、カラーコンタクトレンズによる目の病気を見ていると、「痛そうだな!!!」と思いました。私達は未成年で成長期という大事な時期です。そんな時期に自ら一生消えない傷を作って後悔するなんてことは絶対にしたくありません。もし周りの友達がやっていたら、「駄目だよ。病気になるよ。はだがかぶれるよ。」と言ってきちんと注意してあげたいと思います。